

# 股旅 (1973)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 青春 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1973/04/07

公開情報 A T G

## 【解説】

ヤクザの世界で名を売ろうと、社会の底辺で懸命にもがく3人の若者の姿を描いた、異色の青春アウトロー時代劇。前年、TVシリーズ「木枯し紋次郎」を手がけた市川崑監督が、70年代の閉塞した世相を反映させたアンチ・ヒーロー像を描く。

一人前の渡世人をめざし、生まれ故郷を飛び出した源太、信太、黙太郎の3人だったが、厳しい世の中、喰うのもままならい。3人は空きっ腹をかかえ、流れ着いた先、二井宿・番亀一家の世話になるのだったが……。

渡世の、しかも末端に生きる人間の生態を徹底したリアリズムで描ききった市川崑監督の傑作。やみくもに振り回すだけの剣扱い。二の腕や腿といったとうてい致命傷になりそうもない刀傷にのたうち回って痛がるさま。およそ、格好良さとは対極の、しかしそれだけに生きること必死な姿がストーリーに伝わってくる。そして、あまりにも情けなくあっけない幕切れ。それが逆になんとも格好良かったりする。萩原健一、小倉一郎、尾藤イサオというまったく相容れない3人の個性が強烈にぶつかり合ってみごとな輝きを放つ。それにしても尾藤イサオの完全にイッちゃったあの目はどこまでが演技なのか……ちょっと恐かった。

## 【クレジット】

|        |          |
|--------|----------|
| 監督     | 市川崑      |
| 製作     | 葛井欣士郎    |
|        | 富沢幸男     |
|        | 大岡弘光     |
| 脚本     | 谷川俊太郎    |
|        | 市川崑      |
| 撮影     | 小林節雄     |
| 美術     | 西岡善信     |
|        | 加門良一     |
| 編集     | 平野三郎兵衛   |
|        | 長田千鶴子    |
| 音楽     | 久里子亭     |
|        | 浅見幸雄     |
| 殺陣     | 美山晋八     |
| 助監督    | 安室修      |
|        | 永井正夫     |
|        | 富永昭憲     |
| ナレーション | 戸田皓久     |
| 出演     | 萩原健一 黙太郎 |

|       |         |
|-------|---------|
| 小倉一郎  | 源太      |
| 尾藤イサオ | 信太      |
| 井上れい子 | お汲      |
| 常田富士男 | 仁義を受ける男 |
| 夏木章   | 石津の重蔵   |
| 加藤嘉   | 百姓又作    |
| 大宮敏充  | 半稼師の安吉  |
| 二見忠男  | 番亀      |
| 野村昭子  | おはる     |
| 和田文夫  | 壺振り     |
| 加茂雅幹  | 百姓      |
| 吉田友紀  | 源太の弟余助  |
| 坂本長利  | 旅籠の亭主   |
| 美山晋八  | 野手の半兵衛  |
| 黛康太郎  | 半兵衛の子分  |